平成30年度 病害虫発生予察情報 注意報 第4号

平成30年8月22日 発表:福島県病害虫防除所

対象作物:野菜類・花き類 1 病 害 虫:オオタバコガ 2

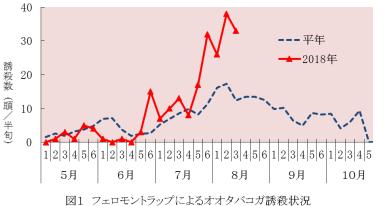
3 対象地域および発生量: 県内全域

発生量:多い 4

オオタバコガの誘殺数が多くなっています。 防除対策を徹底して被害の発生を防ぎましょう。

【予報の根拠】

- (1) 県内各地に設置しているオオタバコガのフェロモントラップへの誘殺数が、7月中旬から 増加し、8月上旬にはすべての設置場所において、平年を大きく上回る誘殺数となりました (図 $1\sim4$)。
- (2) 8月4半旬に実施した巡回調査では、トマトやキクで本種幼虫による被害が確認され、ト ルコギキョウ等の作物でも被害が見られました。



(伊達市保原町:キク)



図2 フェロモントラップによるオオタバコガ誘殺状況 (泉崎村:トマト)

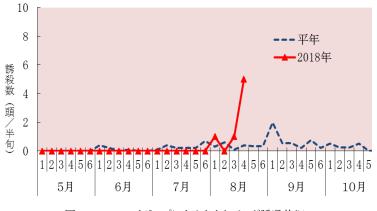
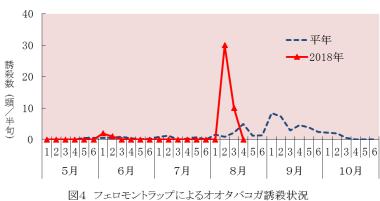


図3 フェロモントラップによるオオタバコガ誘殺状況 (喜多方市加納:トマト) ※平年06~13は喜多方市熊倉



(猪苗代町:トマト)

【防除対策】

- (1) 本種の幼虫は野菜類、花き類を中心に加害します。本県で被害が懸念される作物は、トマト、ナス、ピーマン、ブロッコリー、イチゴ、キク、トルコギキョウなどです。
- (2) 本種の幼虫は、生長点付近や花蕾及び果実等を食害します(写真1、2)。これらの部位をよく観察し、食害痕や虫糞が確認された場合は、薬剤防除を実施してください。
- (3) 幼虫の齢期が進むと、茎や果実の内部に潜り薬剤がかかりにくくなるので、若齢期の防除を心掛けてください。
- (4) 摘芯や摘蕾及び摘果等により生じた残渣は、本種が寄生している可能性があるため、ほ場の外に持ち出して、土中に埋却するなど適切に処理してください。
- (5) 施設栽培では、開口部に4mm目合い以下の防虫ネットを設置して、成虫の飛来を防いでください。





写真1 オオタバコガによるトマトの被害果

写真2 キクに寄生するオオタバコガ

●情報内容への質問や要望は、福島県農業総合センター安全農業推進部発生予察課 (病害虫防除所) まで御連絡ください。

TEL 024-958-1709 FAX 024-958-1727